

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日 上場取引所 東

上場会社名 太平洋興発株式会社

コード番号 8835 URL https://www.taiheiyo.net/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)板垣 好紀

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 光幸 TEL 03-5830-1602

定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日

決算補足説明資料作成の有無: 無 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1)連結経営成績

	売上高	- I	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
2025年3月期	百万円 42,076	% 2.4	百万円 857	% ∆29.6	百万円 566	% △44. 7	百万円 382	% ∆39.0
2023年3月期	42, 070	2. 4 △19. 4	1, 217	△13. 4	1, 023	△22. 7	626	△9.7

(注)包括利益 2025年3月期 191百万円 (△75.1%) 2024年3月期 767百万円 (△16.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	49. 16	_	2. 4	1. 2	2. 0
2024年3月期	80. 57	_	4. 0	2. 3	3. 0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	47, 742	16, 095	32. 8	2, 013. 32
2024年3月期	44, 852	16, 214	35. 2	2, 028. 57

(参考) 自己資本 2025年3月期 15,662百万円 2024年3月期 15,780百万円

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	*				
	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物	
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
2025年3月期	906	△1, 027	235	4, 957	
2024年3月期	503	△741	△472	4, 843	

2. 配当の状況

		配当金総額	配当性向	純資産配当				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率(連結)
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	_	_	_	39. 00	39. 00	303	48. 4	2. 0
2025年3月期	_	_	_	39. 00	39. 00	303	79. 3	1. 9
2026年3月期(予想)	_	_	_	40. 00	40. 00		59. 8	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益 経常利益		親会社株3		1株当たり 当期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	19, 400	3. 9	400	△1.2	230	△17.6	160	△23.3	20. 57
通期	36, 800	△12.5	1, 160	35. 3	820	44. 7	520	36. 0	66. 84

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 202

② 期末自己株式数③ 期中平均株式数

2025年3月期	7, 783, 448株	2024年3月期	7, 783, 448株
2025年3月期	4, 168株	2024年3月期	4, 168株
2025年3月期	7, 779, 280株	2024年3月期	7, 779, 280株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		益	経常利	益	当期純利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2025年3月期	30, 813	6. 0	626	△16.5	490	△27. 0	427	△11.0	
2024年3月期	29, 079	△27.6	750	△26.4	671	△33.9	480	△11.7	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	54. 99	_
2024年3月期	61. 78	l

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	37, 481	11, 364	30. 3	1, 460. 92
2024年3月期	34, 449	11, 444	33. 2	1, 471. 19

11,364百万円 2024年3月期 11,444百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

(参考) 自己資本 2025年3月期

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当期の経営成績の概況	2
(2)当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4)今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1)連結貸借対照表	4
(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5)連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16
4. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1)貸借対照表	17
(2) 損益計算書	20
(3)株主資本等変動計算書	21
(4)個別財務諸表に関する注記事項	22
(重要な後発事象の注記)	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善、また個人消費や設備投資の増加等、景気は緩や かな回復基調が見られる一方、継続する物価上昇による消費への影響懸念に加え、米国の今後の貿易政策による影響の他、長期化するロシア・ウクライナ情勢等のリスク等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当連結会計年度における当社グループの経営成績は、商事セグメントの輸入炭販売数量が増加したこと等により、売上高は420億76百万円(前年同期比2.4%増)となったものの、肥料セグメントの原材料価格の高騰等により、営業利益は8億57百万円(同29.6%減)、経常利益は5億66百万円(同44.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は3億82百万円(同39.0%減)となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

①不動産セグメント

賃貸マンションの空室率減少等により、売上高は30億41百万円(前年同期比1.2%増)となったものの、賃貸ビルの修繕費コスト増加等により、営業利益は9億12百万円(同1.9%減)となりました。

②商事セグメント

輸入炭の販売数量が増加したこと等により、売上高は277億15百万円(同6.7%増)となったものの、利益率減少等により営業利益は4億60百万円(同12.1%減)となりました。

③サービスセグメント

事務・技術計算の受注増等により、売上高は54億2百万円(同1.0%増)となったものの、有料老人ホームの人件費コストの増加等により、営業利益は3億66百万円(同7.9%減)となりました。

④建設工事セグメント

建設工事の受注が減少したことにより、売上高は35億84百万円(同20.9%減)となったものの、利益率の増加等により、営業利益は1億18百万円(同4.3%増)となりました。

⑤肥料セグメント

農業用肥料等の販売数量が増加したことにより、売上高は23億32百万円(同3.6%増)となったものの、原材料価格の高騰等により1億13百万円の営業損失(前年同期は1億9百万円の営業利益)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、477億42百万円となり、前連結会計年度末に比べて28億90百万円増加となりました。この主な要因は、輸入炭の販売数量が増加したこと等により商品及び製品が23億31百万円、土地が2億22百万円増加したこと等によるものであります。

(負債

当連結会計年度末における負債は、316億47百万円となり、前連結会計年度末に比べて30億9百万円増加となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が15億58百万円、預り金が6億39百万円、短期借入金が5億23百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、160億95百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億18百万円減少となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億77百万円減少したこと等によるものであり、この結果、自己資本比率は32.8%(前連結会計年度は35.2%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、49億57百万円となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は9億6百万円(前年同期は5億3百万円の収入)となりました。これは、事業活動による利益が主なものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10億27百万円(前年同期は7億41百万円の支出)となりました。これは、主 に固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2億35百万円(前年同期は4億72百万円の支出)となりました。これは、主に借入金の増加によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しは、雇用や所得環境の改善、また個人消費や設備投資の増加等、景気は緩やかな回復 基調が見られる一方、継続する物価上昇による消費への影響懸念に加え、米国の今後の貿易政策による影響の他、 長期化するロシア・ウクライナ情勢等のリスク等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは「企業の社会的責任を果たしながら、積極的な事業活動を行い、人々の豊かな暮らしの実現に貢献する」という経営理念のもと、各事業分野において適切な事業の選択と集中を継続して行うとともに、経営の効率化を図り、安定的な経営基盤の確立を目指してまいります。

なお、翌連結会計年度 (2026年3月期) の連結業績見通しにつきましては、売上高368億円(前年同期比12.5%減)、営業利益11億60百万円(同35.3%増)、経常利益8億20百万円(同44.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益5億20百万円(同36.0%増)を予想しております。

また、当該予想につきましては、現段階で判明している影響額を考慮した予想としております。なお、今後の状況により、業績予想に大きな影響が見込まれる場合は、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金の調達を行っていないため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内他社の動向等を踏まえ、適切に対応する方針であります。

1, 110

2,060

365 470

 $\triangle 14$

3, 994

28, 291

47, 742

2

3. 連結財務諸表及び主な注記

投資有価証券

長期貸付金

差入保証金 繰延税金資産

貸倒引当金

投資その他の資産合計

その他

固定資産合計

資産合計

(1)連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 188	5, 318
受取手形	331	227
売掛金	3, 722	3, 762
契約資産	68	21
リース債権及びリース投資資産	448	501
販売用不動産	46	57
未成工事支出金	59	88
商品及び製品	6, 045	8, 377
原材料及び貯蔵品	122	257
前払費用	300	343
その他	342	508
貸倒引当金		△9
流動資産合計	16, 669	19, 45
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20, 532	20, 863
減価償却累計額	△11, 347	△11, 84
減損損失累計額	△355	△354
建物及び構築物(純額)	8, 829	8, 664
機械装置及び運搬具	4, 243	4, 338
減価償却累計額	△3, 568	$\triangle 3,543$
減損損失累計額	△37	$\triangle 3$
機械装置及び運搬具(純額)	636	750
土地	14, 140	14, 362
リース資産	884	921
減価償却累計額	△534	△523
減損損失累計額	△104	△103
リース資産(純額)	245	29
建設仮勘定	34	6-
その他	935	964
減価償却累計額	△848	△868
減損損失累計額	△16	$\triangle 13$
その他(純額)	70	82
有形固定資産合計	23, 957	24, 22
無形固定資産		·
その他	85	69
無形固定資産合計	85	69
投資その他の資産		
LII. VA		

1, 375

2,067

292

411

 $\triangle 9$

4, 140

28, 183

44,852

2

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 195	4, 754
短期借入金	9, 724	10, 247
1年内償還予定の社債	930	960
リース債務	182	211
未払金	261	256
未払法人税等	139	156
未払消費税等	126	51
前受金	127	133
契約負債	220	216
預り金	740	1, 379
賞与引当金	225	223
その他	344	287
流動負債合計	16, 218	18, 878
固定負債		
社債	2, 142	2, 162
長期借入金	3, 838	3, 940
リース債務	372	480
受入保証金	3, 186	3, 333
長期未払金	10	_
繰延税金負債	69	2:
再評価に係る繰延税金負債	832	85'
債務保証損失引当金	1, 031	1,03
退職給付に係る負債	590	558
資産除去債務	109	10
その他	235	26
固定負債合計	12, 419	12, 76
負債合計	28, 638	31, 64
純資産の部		,
株主資本		
資本金	4, 244	4, 24
資本剰余金	3, 419	3, 419
利益剰余金	6, 546	6, 62
自己株式	△4	Δ.
株主資本合計	14, 206	14, 28
その他の包括利益累計額		11, 200
その他有価証券評価差額金	749	572
土地再評価差額金	832	807
退職給付に係る調整累計額	∆7	∆2
その他の包括利益累計額合計	1,574	1, 376
非支配株主持分	433	
純資産合計		433
	16, 214	16, 095
負債純資産合計	44, 852	47, 742

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:百万円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
売上高	41, 104	42, 076
売上原価	36, 316	37, 705
売上総利益	4, 787	4, 370
販売費及び一般管理費		
販売費	1, 189	1,068
一般管理費	2, 380	2, 445
販売費及び一般管理費合計	3, 570	3, 513
営業利益	1, 217	857
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	110	75
不動産賃貸料	23	23
保険解約返戻金	6	0
受取保険金	3	2
事業分量配当金	28	24
助成金収入	60	13
その他	44	46
営業外収益合計	276	186
営業外費用		
支払利息	292	333
社債発行費	23	23
コミットメントフィー	35	35
その他	119	84
営業外費用合計	470	476
経常利益	1,023	566
特別利益		
固定資産売却益	2	7
投資有価証券売却益	0	28
特別利益合計	2	36
特別損失		
固定資産除却損	4	18
投資有価証券売却損	0	_
投資有価証券評価損	9	_
減損損失	25	5
じん肺補償損失	11	_
特別損失合計	50	24
税金等調整前当期純利益	975	578
法人税、住民税及び事業税	312	246
法人税等調整額	28	△56
法人税等合計	340	189
当期純利益	635	388
非支配株主に帰属する当期純利益	8	6
親会社株主に帰属する当期純利益	626	382
かな」に1小上で加海ッツコ対型で1重	020	302

(連結包括利益計算書)

		(十四, 日771)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	635	388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	130	$\triangle 177$
土地再評価差額金	_	$\triangle 25$
退職給付に係る調整額	2	4
その他の包括利益合計	132	△197
包括利益	767	191
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	758	184
非支配株主に係る包括利益	9	6

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	4, 244	3, 379	6, 254	△4	13, 873			
当期変動額								
剰余金の配当			△334		△334			
親会社株主に帰属する 当期純利益			626		626			
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		40			40			
土地再評価差額金の取崩			0		0			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	_	40	292	-	332			
当期末残高	4, 244	3, 419	6, 546	△4	14, 206			

		その他の包括					
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計	非支配株 主持分	純資産合計	
当期首残高	619	832	△9	1, 442	473	15, 790	
当期変動額							
剰余金の配当						△334	
親会社株主に帰属する 当期純利益						626	
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						40	
土地再評価差額金の取崩		△0		△0		1	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	129		2	131	△40	91	
当期変動額合計	129	△0	2	131	△40	424	
当期末残高	749	832	△7	1, 574	433	16, 214	

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	4, 244	3, 419	6, 546	$\triangle 4$	14, 206		
当期変動額							
剰余金の配当			△303		△303		
親会社株主に帰属する 当期純利益			382		382		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	_	_	79	_	79		
当期末残高	4, 244	3, 419	6, 625	△4	14, 285		

		その他の包括		II. I award of			
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計	非支配株 主持分	純資産合計	
当期首残高	749	832	△7	1, 574	433	16, 214	
当期変動額							
剰余金の配当						△303	
親会社株主に帰属する 当期純利益						382	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△177	△25	4	△197	△0	△197	
当期変動額合計	△177	△25	4	△197	△0	△118	
当期末残高	572	807	$\triangle 2$	1, 376	433	16, 095	

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:日ガ円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	975	578
減価償却費	786	855
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 2$	$\triangle 7$
固定資産除却損	4	18
減損損失	25	5
受取配当金	△110	△75
受取利息	$\triangle 0$	$\triangle 0$
支払利息	292	333
社債発行費	23	23
投資有価証券売却損益(△は益)	0	△28
投資有価証券評価損益(△は益)	9	<u> </u>
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	369	110
棚卸資産の増減額(△は増加)	△124	△2, 502
仕入債務の増減額(△は減少)	△831	1, 558
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	$\triangle 2$
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	$\triangle 3$	$\triangle 24$
前受金の増減額 (△は減少)	△153	2
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	△430	147
リース債権の増減額(△は増加)	13	$\triangle 21$
その他の流動資産の増減額(△は増加)	72	△244
その他の流動負債の増減額(△は減少)	273	690
小計	1, 189	1, 422
利息及び配当金の受取額	110	75
利息の支払額	△290	△341
法人税等の支払額	△484	△252
法人税等の還付額	2	3
引受債務の支払額	△24	<u> </u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	503	906

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△688	$\triangle 1,003$
固定資産の売却による収入	3	7
資産除去債務の履行による支出	$\triangle 2$	$\triangle 3$
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$
投資有価証券の売却による収入	2	54
関係会社株式の取得による支出	$\triangle 1$	_
長期貸付けによる支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$
長期貸付金の回収による収入	0	1
定期預金の増減額 (△は増加)	△38	△15
差入保証金の差入による支出	$\triangle 2$	$\triangle 0$
差入保証金の回収による収入	4	7
保険積立金の解約による収入	32	_
その他	△48	$\triangle 70$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△741	△1,027
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	976	1,026
社債の償還による支出	△905	$\triangle 1,000$
短期借入れによる収入	10, 305	12,875
短期借入金の返済による支出	$\triangle 9,475$	\triangle 12, 225
長期借入れによる収入	1, 775	2, 632
長期借入金の返済による支出	$\triangle 2,707$	$\triangle 2,657$
リース債務の返済による支出	△100	△105
配当金の支払額	△334	△303
非支配株主への配当金の支払額	△7	$\triangle 6$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472	235
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△741	114
現金及び現金同等物の期首残高	5, 585	4,843
現金及び現金同等物の期末残高	4, 843	4,957

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

- 1. 連結の範囲に関する事項
 - (1) 連結子会社の数 13社

主要な連結子会社の名称

㈱太平洋製作所、訓子府石灰工業㈱、太平洋運輸㈱、㈱太平洋シルバーサービス、新太平洋商事㈱

- (2) 主要な非連結子会社の名称等 該当事項はありません。
- (3) 子会社に含めない会社の名称等

太平洋炭礦㈱

- (イ)他の会社等の議決権の過半数を自己の計算において所有しているにもかかわらず子会社としなかった理由 太平洋炭礦㈱は、2002年1月の炭礦閉山に伴い、国内炭採炭事業から撤退し実質的に清算状態にあり、ま た、同年5月に同社の債権者との間で債務処理に関する合意が成立しており、現在、同社はその合意に基づ き厳正に管理されているために、有効な支配従属関係が存在していないことから、財務諸表等規則第8条第 4項に定める「財務上又は営業上若しくは事業上の関係から見て、他の会社等の意思決定機関を支配してい ないことが明らかであると認められる会社」に該当すると判断されるため子会社に含めないこととしまし た。
- (ロ) 同社の財政状態及び連結会社による投資・債権等(2025年3月31日現在)
 - ① 財政状態

 資本金
 50百万円

 総資産額
 4,556

純資産額 △1,014

② 連結会社による投資・債権等

投資額 0百万円

債務保証額 3,303

2. 持分法の適用に関する事項 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び事業を評価するために定期的に検討を行っております。

当社は、「住」・「エネルギー」・「新規事業」を事業の柱として展開しており、それに関連づけて「不動産」・「商事」・「サービス」・「建設工事」・「肥料」の5つを報告セグメントとしております。 なお、各セグメントの事業内容は以下のとおりであります。

(1) 不動産セグメント

「住」に関連した、マンションの分譲・戸建・住宅地の販売、マンション・ビルの賃貸及び管理、損害保険 代理業、マンション・ビルの建築請負工事を行っております。

(2) 商事セグメント

「エネルギー」に関連した、輸入炭並びにバイオマス燃料、石油、建築資材等の仕入販売並びに国内炭の販売受託及び船舶による石炭・貨物等の輸送を行っております。

(3) サービスセグメント

新規事業に関連した、有料老人ホームの運営、事務・技術計算の受託及びコンサルタント業、倉庫等施設の維持・管理、給食事業、ビル・店舗の清掃及び造園緑化事業及び車検・整備事業、ゴルフ練習場の運営、産業廃棄物処理、タクシー業、飲食業を行っております。

(4) 建設工事セグメント

建設工事の請負、各種機械・設備等の製造・修理を行っております。

(5) 肥料セグメント

農業用炭カル肥料、消石灰、石粉等の製造・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づき一般的取引条件と同様に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(平位 - 日本)								
		報告セグメント					調整額(注)	連結 財務諸表
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計	1、2、 3、4	計上額 (注) 5
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	1, 250	25, 962	5, 330	4, 531	2, 251	39, 325	_	39, 325
その他の収益	1, 755	3	19	_		1, 778		1, 778
外部顧客への売上高	3, 006	25, 965	5, 350	4, 531	2, 251	41, 104		41, 104
セグメント間の内部 売上高又は振替高	88	267	169	70	1	597	△597	_
= +	3, 094	26, 233	5, 519	4, 602	2, 252	41, 702	△597	41, 104
セグメント利益	930	524	398	113	109	2, 075	△858	1, 217
セグメント資産	16, 601	13, 320	7, 278	2, 428	2, 027	41,656	3, 195	44, 852
その他の項目								
減価償却費	298	265	131	17	53	765	20	786
減損損失	23	_	2	_	_	25	_	25
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	487	186	127	0	30	832	10	843

- (注) 1. セグメント利益の調整額△858百万円は、セグメント間取引消去△6百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△851百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。
 - 2. セグメント資産の調整額31億95百万円は、セグメント間取引消去△10億2百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産41億98百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - 3. 減価償却費の調整額20百万円は、セグメント間取引消去△11百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費32百万円であります。
 - 4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額10百万円は、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額19百万円であります。
 - 5. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

		報告セグメント					調整額	連結
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計	(注) 1、2、 3、4	財務諸表 計上額 (注)5
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	1, 250	27, 712	5, 383	3, 584	2, 332	40, 262	_	40, 262
その他の収益	1, 791	2	19	_	_	1,813	_	1,813
外部顧客への売上高	3, 041	27, 715	5, 402	3, 584	2, 332	42, 076	_	42, 076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	95	355	188	73	1	714	△714	_
計	3, 136	28, 070	5, 591	3, 657	2, 333	42, 790	△714	42, 076
セグメント利益又は損失 (△)	912	460	366	118	△113	1, 744	△887	857
セグメント資産	16, 283	15, 812	8, 099	2, 048	1,836	44, 080	3, 662	47, 742
その他の項目								
減価償却費	330	284	151	14	53	834	21	855
減損損失	5	_	_	_	_	5	_	5
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	405	387	238	5	61	1, 098	△0	1, 097

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△887百万円は、セグメント間取引消去△19百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△868百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。
 - 2. セグメント資産の調整額36億62百万円は、セグメント間取引消去△9億56百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産46億19百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - 3. 減価償却費の調整額21百万円は、セグメント間取引消去△12百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費33百万円であります。
 - 4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去△25百万円、各報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額24百万円であります。
 - 5. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2, 028. 57円	2,013.32円
1株当たり当期純利益金額	80. 57円	49. 16円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	626	382
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(百万円)	626	382
期中平均株式数(株)	7, 779, 280	7, 779, 280

(重要な後発事象の注記) 該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 162	2, 591
売掛金	2, 191	2, 391
リース債権	219	186
リース投資資産	100	152
販売用不動産	46	57
商品及び製品	5, 571	7, 915
未成工事支出金		55
原材料及び貯蔵品 前払費用	24	48
未収入金	258 69	299 87
その他	11	201
貸倒引当金	$\triangle 0$	
流動資産合計	10, 655	13, 986
固定資産	10,000	10, 300
有形固定資産		
建物	14, 099	14, 265
減価償却累計額	△6, 951	$\triangle 7,330$
減損損失累計額	△124	△124
建物(純額)	7, 023	6, 810
構築物	1, 814	1, 857
減価償却累計額	△1, 128	△1, 176
減損損失累計額		△46
構築物(純額)	639	634
機械及び装置	957	938
減価償却累計額	△641	△660
減損損失累計額	$\triangle 0$	$\triangle 0$
機械及び装置 (純額)	315	276
船舶	7	7
減価償却累計額	$\triangle 1$	$\triangle 2$
船舶(純額)	5	4
工具、器具及び備品	54	58
減価償却累計額	$\triangle 43$	$\triangle 47$
工具、器具及び備品(純額)	10	10
土地	11, 605	11,829
リース資産	181	177
減価償却累計額	△110	△123
リース資産 (純額)	71	54
有形固定資産合計	19, 671	19, 621
無形固定資産		
ソフトウエア	60	41
その他	4	4
無形固定資産合計	65	46

		(単位:百万円)
	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 256	987
関係会社株式	392	392
出資金	1	1
従業員に対する長期貸付金	1	0
長期前払費用	28	22
敷金及び保証金	2, 043	2, 037
保険積立金	335	387
その他	1	6
貸倒引当金	△3	△9
投資その他の資産合計	4, 056	3, 827
固定資産合計	23, 793	23, 495
資産合計	34, 449	37, 481
負債の部		
流動負債		
支払手形	_	16
買掛金	1, 786	3, 400
短期借入金	6, 910	7, 960
1年内返済予定の長期借入金	1, 846	1,669
1年内償還予定の社債	774	804
リース債務	69	83
未払金	142	138
未払法人税等	50	80
未払消費税等	38	_
前受金	115	123
契約負債	104	105
預り金	525	1, 164
賞与引当金	80	80
その他	88	65
流動負債合計	12, 531	15, 692
固定負債		
社債	1, 719	1, 895
長期借入金	3, 096	2, 992
受入敷金保証金	3, 126	3, 097
リース債務	126	148
長期未払金	10	
繰延税金負債	187	76
再評価に係る繰延税金負債	832	857
退職給付引当金	240	219
資産除去債務	34	35
債務保証損失引当金	1, 031	1,031
関係会社事業損失引当金	65	70
その他	0	_
固定負債合計	10, 473	10, 424
負債合計	23, 004	26, 116

		(十匹・日2711)
	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 244	4, 244
資本剰余金		
資本準備金	1, 894	1,894
その他資本剰余金	1, 442	1, 442
資本剰余金合計	3, 336	3, 336
利益剰余金		
利益準備金	5	5
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2, 320	2, 445
利益剰余金合計	2, 326	2, 451
自己株式	$\triangle 4$	$\triangle 4$
株主資本合計	9, 902	10,027
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	709	530
土地再評価差額金	832	807
評価・換算差額等合計	1, 541	1, 337
純資産合計	11, 444	11, 364
負債純資産合計	34, 449	37, 481

(2) 損益計算書

		(単位:日ガ円)
	前事業年度	当事業年度
	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年4月1日
414	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
売上高	0.054	2.004
不動産売上高	3, 054	3, 091
商品売上高	25, 289	26, 985
サービス売上高	734	737
売上高合計	29, 079	30, 813
売上原価	4 405	. 510
不動産売上原価	1, 495	1,549
商品売上原価	23, 489	25, 420
サービス売上原価	542	540
売上原価合計	25, 527	27, 511
売上総利益	3, 551	3, 302
販売費及び一般管理費		
販売費	1, 238	1, 085
一般管理費	1, 562	1, 590
販売費及び一般管理費合計	2, 801	2, 675
営業利益	750	626
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	300	267
雑収入	13	7
営業外収益合計	313	275
営業外費用		
支払利息	262	303
社債発行費	23	23
関係会社事業損失引当金繰入額	2	5
コミットメントフィー	35	35
雑損失	69	43
営業外費用合計	393	411
経常利益	671	490
特別利益		
投資有価証券売却益	0	28
特別利益合計	0	28
特別損失		
固定資産除却損	5	15
減損損失	8	4
じん肺補償損失	11	_
特別損失合計	25	19
税引前当期純利益	645	499
法人税、住民税及び事業税	155	116
法人税等調整額	9	△45
法人税等合計	165	71
当期純利益	480	427
		121

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	株主資本						
		資本剰余金			利益剰余金		
	資本金	資本準備金	その他資本	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益 剰余金	刊光剰会会会計
		貝平坪伽亚	剰余金	貝平制示並百司	利益华佣金	繰越利益 剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4, 244	1, 894	1, 442	3, 336	5	2, 174	2, 180
当期変動額							
剰余金の配当						△334	△334
当期純利益						480	480
土地再評価差額金の 取崩						0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	_		_	_		146	146
当期末残高	4, 244	1, 894	1, 442	3, 336	5	2, 320	2, 326

	株主資本		Ī	評価・換算差額等		
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	△4	9, 756	590	832	1, 422	11, 179
当期変動額						
剰余金の配当		△334				△334
当期純利益		480				480
土地再評価差額金の 取崩		0		△0	△0	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			118		118	118
当期変動額合計	_	146	118	△0	118	264
当期末残高	△4	9, 902	709	832	1, 541	11, 444

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本						
					利益剰余金		
	資本金 資本準備金 利余金	次士淮供厶	その他資本	資本剰余金合計	41.光淮/告众	その他利益 剰余金	· 기산레스스스틱
		剰余金	貝平剌示並宣司	利益準備金	繰越利益 剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	4, 244	1, 894	1, 442	3, 336	5	2, 320	2, 326
当期変動額							
剰余金の配当						△303	△303
当期純利益						427	427
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計		-	_	_	-	124	124
当期末残高	4, 244	1, 894	1, 442	3, 336	5	2, 445	2, 451

	株主資本			評価・換算差額等		
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	$\triangle 4$	9, 902	709	832	1, 541	11, 444
当期変動額						
剰余金の配当		△303				△303
当期純利益		427				427
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△179	△25	△204	△204
当期変動額合計	_	124	△179	△25	△204	△79
当期末残高	△4	10, 027	530	807	1, 337	11, 364

(4) 個別財務諸表に関する注記事項 (重要な後発事象の注記) 該当事項はありません。